

1992

7

No. 420

広報

入善町

夏休みワクワク号

水キラキラ
町いきいき入善

●発行／入善町役場 ☎939-06 富山県下新川郡入善町入膳3255 ☎0765(72)1100 FAX 0765(74)0067 ●編集／総務課

活気あふれるむらづくり

小摺戸に花と笑顔が 咲きそろう

6月2日、小摺戸保育所の親子ふれあい花壇に園児たちがお母さんやおばあさんと一緒に、花の苗を植えました。マリーゴールド、インパチェンス、サルビア...花を愛するやさしい心をきれいに咲かせてほしいですね。



扇状地に 立つ

私たちのくらしの舞台「黒部川扇状地」を
見つめ直してみませんか？



いのちのみなもと……黒部川

母なる大地「黒部川扇状地」。いにしえより、この扇状地を舞台に先人たちのさまざまな人生がありました。喜怒哀楽一。時が流れ私たちは今、先人たちが築きあげたこの豊かな扇状地に立っています。

今、町では、扇状地を活用し、保全しながら、誇りと愛着のもてる新しいまちづくりを考えています。愛する郷土を私たちの次の世代に伝え残すために…。

扇状地を

愛することから
始めませんか

宇奈月町愛本を中心に、見事に美しく扇形に広がる黒部川扇状地。「日本一美しい」と誇りに思う人も少なくありません。

しかし、私たちは日々の生活の中で、今まで扇状地に関心をもったり、意識したりすることがなかったような気がします。

扇状地の特性を理解し、身近なものとしてとらえ、愛することが、これからの新しいまちづくりの第一歩になるはずです。

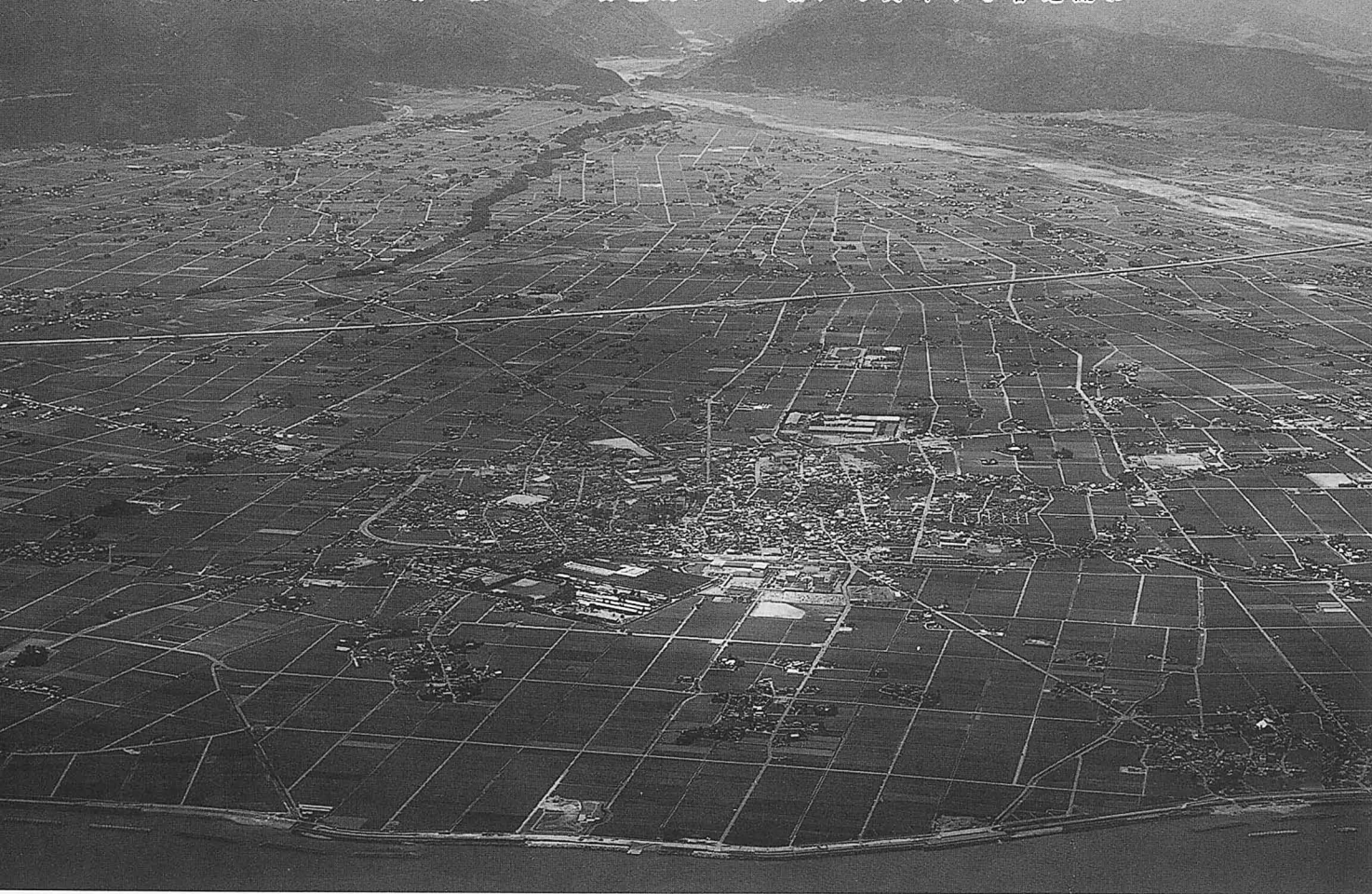
扇状地にしか
ないドラマが
あります

黒部川扇状地には、この地にしかない特性や歴史があります。たとえば、黒部川との闘い…。先人たちは、扇状地に生きるために、知恵を出し汗を流してきました。扇状地の特性を活用し克服する生活の中には、さまざまなドラマが展開します。扇状地にしかない素敵なドラマが…。

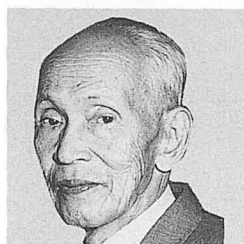
黒部川散村風物詩

屋敷の一侧を清冽な水がざわざわとおおげさな音を立てて流れてく。そういう田園の土地で二十歳までを過ごした。晩春までの季節には玄関脇で沸かされていた桶の風呂は二人掛かりで用水路のそばへ移される。耳に川音、目に満天の星、飛び交うホタル。露天の桶風呂だから露天風呂といえる。隣近所数戸の全員は到着順に一人ずつ入浴する。終わつた者は縁側へ集まり世間話に花を咲かせる。

子供たちにとって露天風呂にはもつと大きなありがたさがある。玄関脇までの長い距離を重いバケツで何十杯も水を運ぶ苦勞から解放されること。もう一つは『今夜風呂が立ちますよ』とわざわざ告げ回らなくても、田仕事でそこを通つた者から伝わっていくこと。といつても、水田だけが広く連なる黒部川扇状地では、一軒家を包む屋敷林の乏しい枯れ枝と落葉だけが燃料だから、風呂釜へ火が入るのは日没以後である。それなのにそこを通る人には、桶の中を確かめなくてもその夜に風呂が沸くことははっきりわかる。桶の内側も乾くように横に寝かせてあるのを、沸かす日だけ立てる



人それぞれ、思いさまざま……
ここにはドラマがある



筆者 籠瀬良明氏

1911年入善町上野に生まれる。
前黒部川扇状地研究所長
元 横浜市立大学教授
元 日本大学教授
文学博士、理学博士

『曲流と巨礫の直流
それぞれの夢』より

からだ。この土地では「風呂が立つ」というのと「風呂を沸かす」ということは同じである。夏の夕刻、桶へ汲み上げられる美しい水のもとが黒部川である。黒部峡谷から平野へ出たところで川水は村々への専用水路へ分流され、水田の用水に、散村の飲み水に、そして風呂水にと多様に用途を変える。黒部川の水はこの土地の人々のいのちであった。当時井戸など随所にあつたわけではない。それに小川も幹線用水路も底はすべて巨礫混じりの円礫層である。それらの流水は矢のように早く、水は身を切るほど冷たい。

平野の南にそびえる白馬岳が真夏だというのに残雪に輝くなど多彩な景観を示すのだが、そういった自然を私がこの地の特色と意識し始めたのは十代の末期で、少年時代はまだそこまでの意識はなかった――



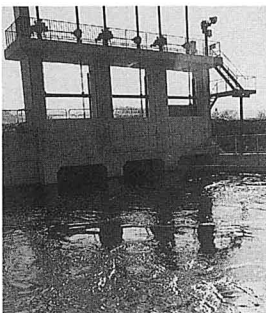
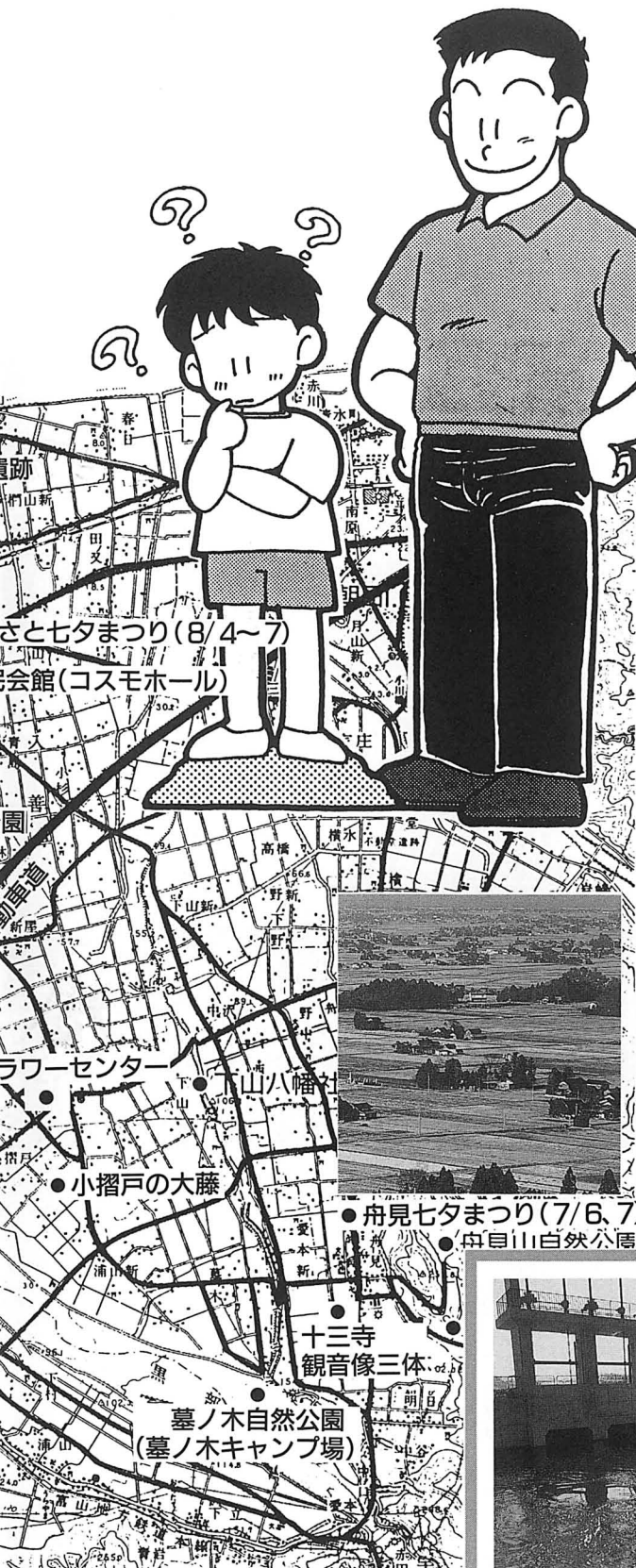
教えて、お父さん 黒部川扇状地の 不思議、不思議、不思議…

黒部川扇状地の特性や先人たちがその特性を利用し克服してきた歴史をあらためて見つめ直してみましょう。

「扇状地ができたわけ—
美しい黒部川扇状地は、私たちの生命の源、黒部川が長い年月をかけて山肌を削り、削られた土砂を下流へ運搬してつくりあげたものです。
黒部川は世界でも有数の急流河川で、流域の降水量も多いため、浸食力・運搬力ともに抜群だったわけです。
黒部川はわずか二〇〇年前まで、たくさん川すじをもっていた「あばれ川」でした。「四十ハケ瀬」、「いろは川」といわれ、洪水のたびに主流の位置を変えていました。度重なる洪水が土砂をまんべんなく扇状地のすみずみまで運び、美しい扇状地をつくりあげたのです。」

「田んぼの中の一軒家」
が多いのはなぜ？
黒部川扇状地の扇央から扇頂にかけて、かつて「四十八ヶ瀬」といわれた氾濫原や、大規模なかんがい工事をしなければ用水を得られなかった舟見野台地には、砺波平野と同じような散村が分布しているんだ。散村ができた理由にはいろんな説があるけれど、祖先はまず、新しく田を開拓するために、かんがいや、生活のための飲料水を得て開拓地の中心に家建て、周囲を耕作したんだろうね。昔は川水が飲料水だったし、排水もまた川に流れ込むんだから、家と家が離れていたほうがよかったのかもしれないね。」

町を流れる用水は、どこから水が来るのかな？
黒部右岸の七つの用水は、ハバ(墓ノ木)から下山にかけての段丘にある合口用水路から取水しているんだ。江戸時代には、各用水は黒部川からそれぞれ取水していたんだけど、その取水施設は簡単で、洪水ですぐ破壊されてしまったり、渇水期には必要な水を取れなくて、農民はとても苦しんだんだ。そこで、大正時代に建設が始められた発電所へ導水するための合口用水の建設にあわせて、愛本堰堤で取水することになったんだ。



なぜ入善の海岸には、砂浜がないのかな？

以前は、八幡や田中などには砂浜があったんだ。それが富山湾特有の「寄り回り波」で削りとられたんだよ。また、ダムの建設で、川から土砂が流れ込まなくなったのも、海岸浸食の原因の一つだろうね。この下新川の海岸は、浸食海岸として全国でも有名なんだ。

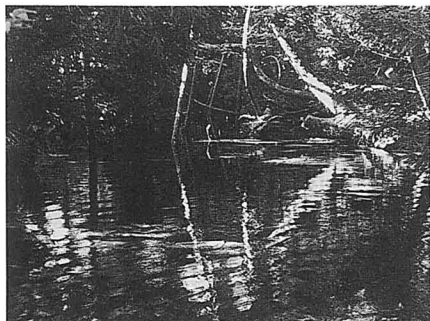
大昔は、今より海岸線が一キロメートルも沖にあったと考えられているんだ。吉原沖の水深40メートルの海底で発見された一万年前の海底林から、当時の海面がそこまで下がっていたことがわかったんだね。

吉原にある杉沢は、普通の杉林とどこが違うの？

黒部川扇状地の扇端部の旧河道の湧水地帯には、かつて細長い杉林が数多くあったんだ。しかし、圃場整備が進むにつれ消滅し、現在の杉沢だけが残ったんだね。沢スギには、根もとからの萌芽性が強く、伏条性があり枝の発根力が強い特徴があり、この伏条現象は日本の平地ではここしかないという貴重なものなんだ。そのほかに、温暖帯や深山性の植物が生育する植物の宝庫なんだよ。太古か



らの扇状地の自然の姿を現代に伝えてくれる貴重な財産なんだ。



入善で、お米がたくさんとれるのはどうして？

黒部川扇状地では、昭和30年代前半頃までは、米の収量がとても低かったんだ。扇状地の土壌は砂質土で水もちが悪く、黒部川の冷たい水をたくさん流すために、冷水害を引き起こしたり、また土壌中の鉄分不足が稲の発育を悪くし、いわゆる「秋落ち現象」が収量に影響を与えていたんだ。そこで、

昭和26年から8年をかけて、水客土といって、赤土を泥水にしてかんがい用水路に流し、水田のすみずみまで沈澱させて、土壌の改良をしたんだ。これで水もちは良くなり、水田の水温が上昇し、鉄分不足も解消して収量が増えるようになったんだ。その後、圃場整備も行われ、農業技術の近代化と農工一体化事業によって、米の単位収量が富山県一になったんだよ。



「名水百選」入善の水がおいしいのはなぜ？

黒部川の水がとてきれいだからだよ。黒部川の上流では降水量がとて多いいんだね。とくに雪の量が多くて、夏でも冷たい水を提供してくれるんだ。雪解けの一滴が川の流れとなり、黒部の急流を一気に流れ下るんだ。そして透水性の良いカコウ岩質の砂礫層の扇状地でろ過され、炭酸やミネラルを適度に含んだおいしい水になるんだ。扇状地の地下水は豊富で、扇端部の湧水池や自噴井戸からは、きれいな地下水が絶え間なく湧き出ているんだ。





ふるさと
みらい
21 入善



全国扇状地シンポジウム

扇状地の地域資源を生かしたまちづくり
平成4年8月21日(金)～22日(土)

THE NATIONAL SYMPOSIUM OF "SENJOUCHI"

「扇状地」が共通のテーマ——みんなで考えませんか「まちづくり」

8月21日(金)から8月22日(土)にかけて、扇状地に暮らす全国の仲間を招き、いっしょに扇状地を資源とした新しいまちづくりを考えるためにシンポジウムを開催します。

町民のみなさんの多数の参加をお待ちします。いっしょに考えましょう「まちづくり」。

全国扇状地シンポジウム

8月21日(金) 入善町民会館コスモホール

12:00～13:00 受付

13:00～13:20 開会行事

13:20～14:20 基調講演「21世紀に向けての地域づくりの視点」

放送教育開発センター所長 加藤 秀俊

14:30～15:30 パネリストからの提言 —扇状地の地域資源を生かしたまちづくり—

○「地域資源としての扇状地」 慶応義塾大学教授 高木勇夫

○「21世紀、私達はどんな暮らし方を選ぶか」 評論家 高見沢たか子

○「地域経営の時代」 財団法人地域開発研究所研究部長 松村光雄

○「扇状地と人とのかわり」 建設省黒部工事事務所長 柏谷晋一

15:30～17:00 パネルディスカッション

オブザーバー 入善町長 柚木春雄

コーディネーター 北日本新聞社常務取締役編集局長 石黒成治

交流パーティー(扇人の宴)

8月21日(金) 17:30～19:30 入善町民会館回廊イベント広場(屋外) 会費2,000円

日本海に沈む夕陽。そして星空の下での交流パーティー。琴とシンセサイザーの調べ。この他郷土芸能を紹介しながらのフリースタイルタイム。

扇状地ウォッチング

8月22日(土) 9:00～12:00 黒部川扇状地の探訪 参加無料(定員50名、事前申込み)

○コース予定(入善町民会館前発着)

国指定遺跡「じょうべのま」——海岸浸食(吉原)——国指定天然記念物「杉沢の沢スギ」——園家山砂丘・園家野外舞台——扇状地湧水公苑——フラワーセンター——農村資料館——墓ノ木自然公園——舟見山自然公園(舟見城址館扇状地展望)——入善町民会館

黒部川扇状地研究フォーラム

8月22日(土) 13:00～15:40 —扇状地における研究と地域開発— 入善町民会館視聴覚室

研究発表 13:00～14:30

○「黒部川扇状地の屋敷林とその保全」 富山県立泊高校教諭 西野和徳

○「農業用水と水環境」 富山県農地林務部参事耕地課長 中條康朗

フォーラム記念講演 14:40～15:40

「さまざまな扇状地の特性と地域開発」 埼玉大学教授 斎藤享治

目でみる黒部川 黒部川扇状地展

—豊かな恵みをもたらす黒部川、そして扇状地の今、昔—

- 展示期間 8月21日(金)
- 会場 入善町民会館
コスモホール ホワイエ1・2F
- 内容 黒部川、黒部川扇状地の歴史や現在の姿を写真パネルで紹介。

夜なべ談義

—21世紀を拓く若者フォーラム—

若者を中心に扇状地を中心とする町の将来像を酒を酌み交わしながら自由に語り合う。

- 日時 8月21日(金)20:00～22:00
- 会場 入善町セミナーハウス

郷土の民具展

—ふるさと文化の保存と伝承—

祖先から受け継がれてきた文化遺産を紹介。

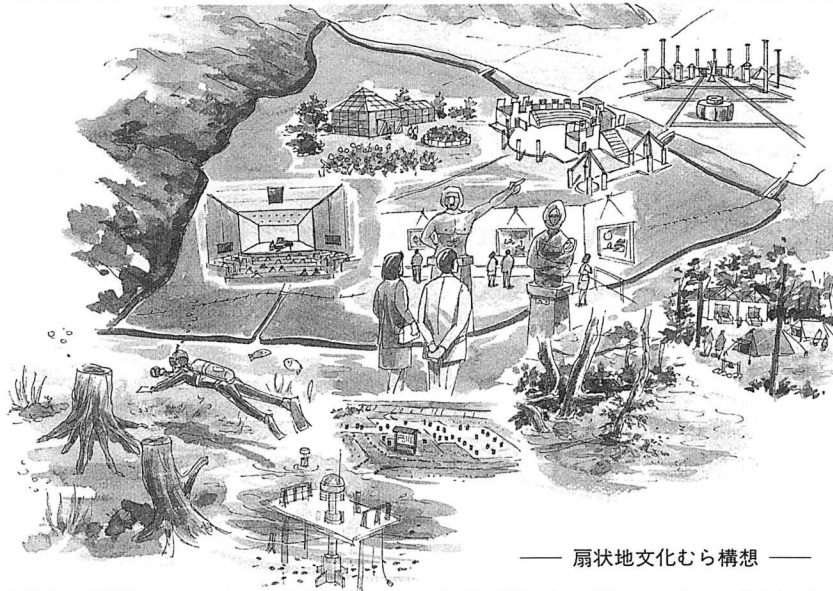
- 展示期間 8月10日(月)～22日(土)
- 会場 入善町文化資料館

(前夜祭) 夏の民謡名人戦

—ふるさとをうたう—

全国各地の扇状地に伝わる伝統芸能や郷土民謡を紹介。

- 日時 8月20日(木)18:30開演
- 会場 入善町民会館コスモホール
- 入場整理券 8月2日(日)から町民会館窓口にて発行
- 内容 北日本民謡大賞受賞者を中心とした民謡と踊り
- ゲスト 民謡歌手 小野花子ほか
- (同時開催) 納涼盆踊り大会
- 時間 20:00～
- 会場 入善町民会館回廊イベント広場



— 扇状地文化むら構想 —

各イベントの参加申込み及び問い合わせは、
入善町役場企画財政課内「ふるさとみらい21・入善」実行委員会事務局まで
☎72-11100 内線(2221)

ふるさとを描く10人展

—美しいふるさとを描く—

県内・町内の代表作家が入善町の風物をテーマにして描く美術展。

- 出品作家
大島秀信 野上祇磨
金沢孝二 廣田揚二
沢田昭英 福井年子
菅野純子 古川通泰
温井喜央 松倉唯司
- 展示期間 8月10日(月)～21日(金)
- 会場 入善町民会館1Fギャラリー
- 作品販売 作品は希望者に販売します。
(多数の場合は抽選となります)

扇状地未来像コンクール

—21世紀の扇状地を見つめる子供たち—

子供たちの柔軟な発想により黒部川扇状地の未来像を描き出す。

- 展示期間 8月10日(月)～21日(金)
- 会場 入善町民会館2Fギャラリー
- 内容 イラスト・絵・作文

扇状地ウォークラリー大会

—歩いてふるさと再発見—

扇状地の恵まれた資源を再確認と新たな発見。

- 日時 8月22日(土) 9:00～
- 会場 スタート・ゴール 園家野外舞台(扇状地散策6kmコース)
- 参加費 1人100円
- 対象 1チーム4～6名(事前申し込み)どなたでも参加できます。

扇状地ウォークベースボール大会

—豊かな自然の中でのふれあい—

ウォークベースボールを通して、地域や世代間の融和を図ります。

- 日時 8月22日(土) 9:00～
- 会場 入善町運動公園フィールド
- 参加費 1人100円
- 対象 1チーム6名(事前申し込み)どなたでも参加できます。



▲町内初のホール自主企画団体として旗上げしようとするみなさん。

一年に何回かは 自分たちの企画を 実現したい：

文化の殿堂として7年目を迎えた入善コスモホール。「年に何回かは自分たちでホールの催しを企画運営したい」という機運が高まり、このほど会員を募集することになりました。



こんな人たちに「お・す・す・め」

- 「町に立派なホールがあるのだから、もっと自分たちで利用する方法を考えてみたい」と思う人へ
- 「音楽には興味があるが、仲間づくりがどうも苦手」なあなた
- 「ステージでの感動が忘れられず、病み付きになっている」人へ
- 「毎日暇を持て余しぎみなので、何か夢のあることをしてみたい」と考えている人へ
- 「やる気があって何かしたい、生きているあかしをもちたい」と考えている人へ

みんなの企画便(???)クラブ誕生

お知らせ

7月から開催される「黒部奥山探訪展」にあわせた納涼講演会です。日本の秘境とされる黒部奥山に約400年前から入山していた人たちのスリルとロマンに満ちあふれたお話です。講演会終了後は、3階の天守閣から扇状地に広がる夜景を楽しめるというおまけつきです。▼日時：7月31日(金)19時から20時まで▼場所：舟見城址館前広場▼演題：「黒部奥山と人のかかわり」▼講師：奥田淳爾先生(洗足学園魚津短期大学教授)▼申込み：生涯学習課 72-11100 内線 601へ

納涼講演会と夜間開放

歴史に思いをはせ

▼期間：7月3日(金)から9月27日(日)まで
▼内容：黒部奥山絵図・古文書、黒部に住む動物たち、岩橋崇至写真展など▼休館日：毎週火曜日、祝日の翌日▼お盆の間も開館します。

4月からオープンした舟見城址館。お陰様ですでに来館者は7800名を超えました。7月からは新たに特別企画展「黒部奥山探訪展」を開催し、みなさんに楽しんでもらおうと考えています。夏休み、あるいはお盆休みを利用してぜひご来館ください。



黒部奥山探訪展

7月3日から

舟見城址館

新しい感動の開幕です

興味のある人大集合！

コスモホールに少しでも関心のある人ならどなたでも参加可能です。もちろん、年齢制限もなく、町外の人でもかまいません。

- 日時 平成4年7月17日(金)午後7時から
- 場所 町民会館2F第1研修室
- 内容 会の結成について
会の名称を考えてみてください。ユニークなネーミングを期待しています。
- 申込み・問合せ先 入善町民会館 ☎72-1105

民間レベルの 企画運営へ

入善コスモホールがオープンしみなさんに可愛がられて7年目を迎えました。

この間、クラシックを主体にした運営を行い、コスモホールと言えば「クラシック」というイメージが定着したようです。また、クラシック以外にも演劇やミュー

ジカル、落語に講演会などの催しも定期的に行っており、幅広い年代の人たちに親しみを持ってもらえるような運営を心がけています。

ところで、県内の文化ホールでは民間による自主企画団体の動きが活発化してきました。行政主導型の企画だけでは物足りず、自分たちが企画運営をするといったものです。すでにいくつかの団体が活動していて、評判も上々のようです。

会費を払って会員になると、①チケットの無料贈呈や割引購入②団体での鑑賞ツアー参加③行事予定の早期案内、会報の送付などの特典があります。しかし、何と言っても一番の特典は自分たちで企画した公演を見たり、聞いたりできることに尽きるようです。

広がる交流 深まる企画

入善町でも先月、コスモホールを活動の場として「香り高い文化の町づくり」を行うため、音楽や演劇映画の好きな仲間が集まり、話題の映画「おろしや国酔夢譚」を上映したところでした。このグループの代表・森島憲秀さん(横山)は「以前からコスモホールに関心があり、何か企画できないかと考えていたところです。まだ、どのようなことをしていくのか決めて

県内の文化ホール自主企画団体

黒部市	ミュージックスクエア	16人
滑川市	音楽を楽しむ100人の会	140人
大沢野町	おおさわの音楽友の会	130人
高岡市	文化ホール音楽友の会	538人
砺波市	砺波よい音楽を聴く会	22人

いませんが、ホールに興味を持っている人に集まってもらい、ワクワクするような企画を立てるつもりです。ぜひ一緒に夢を語りましょう」と話します。

また、20代の若者が集まり「New ジュニア倶楽部」を結成。6月3日に手作り演劇「天までとどけ」をコスモホールで公演し、大成功を収めたのも最近のうれしい話題のひとつです。

コスモホールを舞台とした民間レベルでの文化交流の芽が徐々に育ちつつあるようです。ホールに関心のある人は7月17日(金)の初会合にぜひ出席してみてください。「広がる交流、深まる企画」を目標に、7年目に入ったコスモホールの新たな出発にご期待を！

お知らせ

入善名水寄席 夏季講座

柳家福治と落語談義

毎年3月に行っている「入善名水寄席」。年に一度きりでは物足りないとの要望にお答えし、夏季講座を開催します。

来町する落語家は柳家小三治の愛弟子・柳家福治。広島県出身で趣味はプロレスや野球、ラグビーなどのスポーツ観戦。昭和61年に二ツ目に昇進しもうすぐ真打ち。今後の活躍が期待されるホープです。
▼日時：7月25日(土)午後3時から▼場所：入善町民会館2F第1・2和室▼受講料：1000円▼内容：古典落語2題・コヒーをサービスします。▼申込み：入善町民会館72-11105へ



古い民具を 大募集

時代の移り変わりとともに年々なくなりつつある古い民具。町では先祖代々伝承されてきた貴重な民具を、この機会に収集し保存いたします。自宅や倉庫、蔵に眠っているものがあればぜひご寄付ください。

▼収集民具：タンス・鍋・食器・着物や寝具など昭和初期以前のもの。▼申込み・問合せ先：生涯学習課72-11100内線601へ

A black and white photograph showing a group of about eight children and one adult, likely a teacher, engaged in a tree-planting activity. They are outdoors in a field with some trees in the background. The children are wearing winter clothing, including hats and coats. They are all smiling and looking towards the camera. Some children are holding small saplings, while others are already planting them in the ground. The adult is standing in the center, also smiling and looking at the camera. The overall atmosphere is cheerful and educational.

[illegible]

あかちゃん

(平成4・6・15届出まで)



Forest Grove & 入善町

7/26～7/30

フォ市使節団来町

新たな出会いを

宝物にしませんか

入善町の姉妹都市、フォレスト・グローブ市から再び使節団のみなさんが来町します。

使節団は17名で、市長夫妻をはじめ市職員、姉妹都市委員会のかたがたです。今回が二度目というかたも何人かいます。みなさん気さくなかたばかり。町では新しい交流の輪が広がりそうですね。

使節団のみなさんには、7月26日(日)から30日(木)の間に、町内外をいろいろと散策していただ

く予定です。特に、7月28日(火)にはJET92の「入善町の日」に参加していただきます。町民のみなさんも一緒に参加しませんか。

ところで、今回も滞在中は、ホームステイをしながら町民のみなさんと交流を深めていただきます。ホストファミリーをやってみたいかたは、お気軽に左記までご連絡ください。

◎連絡先：役場企画財政課
企画係 ☎ 72-11100 (内線211)

♡国際交流展を開催

6月17日から図書館で

入善町とフォ市のみなさんが直接ふれあえる場所にしようと、アメリカの絵本や、フォ市の図書館を紹介したパネルなどの展示会を開催します。

■期間 6月17日(木)～7月末

■図書館展示コーナー



▲フォ市の図書館での交流



▲前回訪問(平成2年)のときの楽しいスナップ

フォレストの風を お届けします

フォレスト・グローブ産ワインを輸入

この夏、フォ市よりおいしいワインが届きます。

フォ市産ワインの輸入は、町の国際交流の一つとして以前から計画を進めていたものです。



フォ市には、たくさんのぶどう農園があり、香り高いワインが生まれています。約1000本のワインがオレゴンの風と共に入荷され、J A くみあいマーケットに並ぶ予定です。

オレゴンの豊かな自然が生み出したワインを片手に、夏の夜を楽しんでみてはいかがでしょうか。

『オーブンマインド これ一番大切なこと』

シェリル・リン・ヒル

1987年アメリカ・カリフォルニア州生まれ
平成2年より入善町で英語指導助手を勤める。

シェリルさんがこの町に来てから約2年間、彼女にとつては、とてもエキサイティングな毎日だったことでしょう。私たちにとつてもこの間に、彼女と知り合うことで、自分の中の何かが変化したように思いませんか。今回のこのコーナーでは、シェリルさんが日本での生活の中で感じたことを聞かせていただきました。

心を開くことが とても大切なのです

私は日本に来る前から、日本の建物や伝統芸能などに、とても興味があったんです。実際、日本で生活する中で、それらについていろいろ勉強したり、体験することで、少しずつその本質を理解できたと思っています。

理解すること、まずまず日本が好きになりました。人間も理解が大切です。ただ珍しがって見ているだけでは、その人の本当の姿は見えません。お互いに理解し合うことで、友人になれるのです。日本人とアメリカ人、言葉や文化は違いますが、理解する努力をすれば、かならず友人になれると思う

もっと強い個性を 持つてもいいじゃない

日本の学校では、生徒たちの制服や「起立、礼」のあいさつから、軍隊をイメージしました。しかし、これらは、日本の生活スタイルに溶け込む理由があることがわかります。日本では集団や、集団での生活を大切にしますね。アメリカでは、集団ではなく、個人を大切に、尊重します。

学校の生活で、変った考え方や行動はダメというのは、少し残念です。生徒たちには、もっと個性を身に付けてもらいたいです。集団の統一された意志や概念は、外、つまり外国では通用しません。生徒たちには、集団にとらわれることなく、もっと外で多くの経験を積み、個人個人を尊重し合える柔軟な考え方ができるように頑張ってほしいのです。もっと強い個性を持つてください。



▲楽しい学校生活—西中学校で—

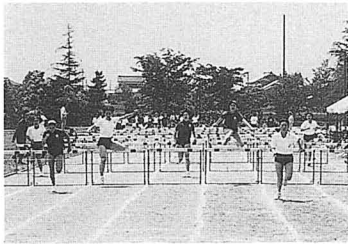
答はいつも一つ とは限らない

学校の授業の中で、一つの問題には、正しい答えは一つだけしかないと考えている生徒が多いようです。一つの事実を一方からだけ見てしまえば、おのずから一つの答えしか出てこないのは確かですね。しかし、答えはいつも一つだけとは限りません。いろいろな角度からものを見ることがよって、また別の答えが出てくることもあるのです。

生徒たちには、授業の中で、そして普通の生活の中において、もっと討論をしてほしいと思います。自分の考えだけが正しいのではなく、もっと他の人の意見を聞き、多くの人と話し合うことが必要です。



がんばった人、みんな一等賞!! 第36回入善町小・中学校体育大会



5月26日、27日の両日、運動公園で行われた小・中学校体育大会。中学2年女子の走り幅とびで、入善西中学校の矢木暁美さんと、入善中学校の上野久美子さんが大会新記録を出しました。

■一等賞に輝いたみなさん(※印は新記録)

		男 子				女 子			
小	4年	100M	草 淳志(横)	15秒9	100M	井田 敬子(飯)	16秒7		
		40Mハードル	松原 陽(入)	7秒9	40Mハードル	伊林 花純(黒)	8秒2		
学 校	5年		草 淳志(横)	〃		井田 敬子(飯)	〃		
		600M	志摩 貴信(飯)	2分3秒0		前田 翔子(上)	〃		
		ソフトボール投げ	松原 陽(入)	40.85m	600M	殿村 里美(入)	2分7秒4		
					ソフトボール投げ	高森 由紀(上)	27.42m		
		400Mリレー (混合)	上青A(高沢・村田・高森・中村)	1分6秒1					
	6年	100M	橋場 悠一(黒)	15秒2	100M	井田 基子(飯)	15秒4		
		50Mハードル	若島 英司(黒)	9秒3	50Mハードル	杉本 美苗(飯)	9秒6		
			柳平 祐樹(上)	〃	800M	宮腰 悠子(黒)	2分55秒1		
			橋場 悠一(黒)	〃	走り幅とび	村田 郁美(上)	3.28m		
			水野 祐輔(黒)	〃					
1年		米田 武史(横)	〃						
	1000M	若島 英司(黒)	3分38秒7						
	走り幅とび	橋場 悠一(黒)	3.94m						
	400Mリレー (混合)	飯野B(沼田・井田・小田・向田)	1分0秒9						
2年	100M	野寺 俊成(黒)	13秒3	100M	魚津 法子(舟)	15秒3			
	50Mハードル	高村 政継(舟)	8秒7		永井真由美(黒)	〃			
	1000M	高村 政継(舟)	3分20秒3	50Mハードル	若島 愛子(黒)	9秒4			
	走り高とび	野寺 俊成(黒)	1.20m	800M	寺林 千春(黒)	2分48秒2			
	400Mリレー (混合)	黒東A(平崎・中林・関屋・野寺)	58秒8	走り高とび	柏原麻実子(上)	1.13m			
3年	100M	長島 哲夫(入)	13秒6	100M	柏木 範子(入)	15秒5			
	80Mハードル	鳴先 裕次(西)	13秒1	80Mハードル	柏木 由香(西)	15秒3			
	1500M	高森 覚(西)	5分9秒4	1000M	広田 素子(西)	3分42秒5			
	走り幅とび	鳴先 裕次(西)	4.78m	走り幅とび	島尻 千春(入)	3.81m			
	800Mリレー	入善A	1分55秒0	400Mリレー	西中B	1分0秒3			
4年	100M	白又 正樹(西)	13秒1	100M	上野久美子(入)	14秒3			
	100Mハードル	山下 孝信(舟)	16秒2	80Mハードル	上野久美子(入)	14秒8			
	1500M	室 智大(入)	4分44秒5	1000M	荒田富美子(西)	3分31秒8			
	走り幅とび	大橋 竜太(西)	5.13m	走り幅とび	矢木 暁美(西)1	④4.70m			
	800Mリレー	西中A	1分44秒6		上野久美子(入)2	④4.43m			
5年				400Mリレー	西中B	1分0秒3			
	100M	若島慎太郎(西)	12秒9	100M	高田 佳子(西)	14秒7			
	100Mハードル	長島 直樹(西)	15秒4		高森奈津樹(西)	〃			
		若島慎太郎(西)	〃	80Mハードル	岡島 綾(入)	15秒0			
	1500M	夏山 栄一(西)	4分28秒0		長島 香織(入)	〃			
6年	走り幅とび	伊林 雅人(西)	5.33m	1000M	嘉義美保子(入)	3分29秒7			
	800Mリレー	西中A	1分44秒6	走り幅とび	吉島 千恵(西)	4.24m			
				400Mリレー	西中B	57秒6			



宮崎 隆造氏
名誉町民推戴式

入善町三人目の名誉町民に推挙された、静岡県清水市の第一倉庫株式会社社長、宮崎隆造氏(78歳・黒部市出身)の名誉町民推戴式が6月9日、役場大会議室で行われました。

宮崎氏は昨年、上飯野に第一倉庫富山営業所を開設、また巨額の私財を投じて舟見城址館を建設し、町に寄付されるなど、町の文化、産業の振興に寄与されました。

推戴式では、柚木町長から宮崎氏に名誉町民章と称号記が手渡され、宮崎氏が「事業家として社会に奉仕をしてきたつもりですが、本日の喜びを胸に、自分の活動を意味あるものにしたい。新川地区が北陸の中心となることを心より願います」とあいさつされました。

式に続いて、記念植樹を行い、武村福祉会館で町の関係者が集まり祝賀パーティーが開かれました。



お知らせ



募集

税務職員(国家公務員)

高校卒業程度

- ▼受験資格: 昭和47年4月2日
- ▼50年4月1日生まれのかた
- ▼申込期間: 平成4年7月1日
- ▼試験日: 7月8日(水)
- ▼試験日: 1次 平成4年9月13日(日)
- ▼2次 平成4年10月21日(水)
- ▼11月5日(木)の間の1日
- ▼採用予定: 北陸地域で約50名
- ▼問合せ先: 魚津税務署総務課

☎ 24-1370



案内

利用しやすくなりました



老人福祉センターでは、新しく施設利用回数券を発行しました。一冊11枚つづり、2500円と、一回分お得となっています。どうぞご利用ください。

善意の窓

あたたかいご芳志に感謝いたします。

入善町善意銀行 5月11日～6月10日

◆社会福祉事業資金へ

入膳高見喜美枝	50,000	亡母あいの供養として
匿名	2,288	
道市松島幸夫	60,000	亡父幸一の供養として
匿名	30,000	
入善町老人福祉センター	5,932	「愛の募金箱」より
北陸銀行入善支店	1,359	〃
富山第一銀行入善支店	4,415	〃
新川水橋信用金庫入善支店	2,976	〃
入善町役場	4,465	〃
入善郵便局	31,285	〃
入善駅前郵便局	2,068	〃
J A 入善入善支所	2,794	〃
〃 上原支所	8,819	〃
〃 青木支所	5,308	〃
〃 飯野支所	3,707	〃
〃 新屋支所	2,683	〃
〃 野中支所	4,690	〃
〃 棚山支所	1,849	〃
〃 横山支所	3,028	〃
くみあいマーケット	9,881	〃
バーデン明日	11,912	〃

◆物品の部

入善町立図書館	使用済記念切手56枚
高畠林松造	使用済記念切手 1,727枚

毎年7月は、「社会を明るくする運動」月間です

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。次代を担う少年を非行から守り、非行に陥った少年の立直りを助けるため、地域に理解と協力の輪を広げましょう。

—主唱 法務省—

お知らせ

フレッシユテニス 初心者講習会 参加者募集

年齢に関係なく、誰でも参加できるフレッシユテニス。今回は、初心者講習会を開きます。

○日時：7月5・12・19日(日)
午前9時～12時

○場所：入善小学校体育館

○参加資格：入善町在住者

○集合時間：午前8時30分集合

○申込先：山崎義雄 入善町上野 841-7214 135まで



○問合せ：自衛隊富山地方連絡部 0764-413271まで

○応募資格：日本国籍を有し、採用予定月の一日現在で18歳以上27歳未満のかた。

○募集期間：男子—7月1日～9月30日(高卒予定者—12月31日まで) 女子—8月1日～9月30日

区分	男子	女子
2等陸士	一般—高校生	高校生
2等海士	1名	8名
2等空士	18名	65名
	4名	5名

○採用予定数

自衛隊2等陸・海・空士募集

悲劇終幕



本当にこのままでいいのですか!?

STOP ザ・死亡事故

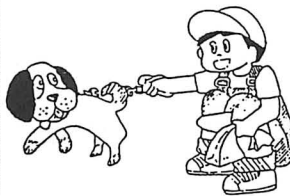
今年の県内の交通死亡事故は、6月21日現在、54件、死亡者57人で、昨年同期より12人の増加となっています。昨年は、4年連続で年間の交通事故死者が100人を超え、109人に達しましたが、今年はさらにそれを上回る異常な情勢となっています。

みなさん、本当にこのままでいいのですか? 悲劇の終幕を見ないために、交通安全を誓いましょう。

道路はトイレではありません

犬の散歩には必ずフンのあと始末を

最近、家の前や公園の芝生に犬のフンがしてあったりして、他人に迷惑をかける話しをよく聞きます。犬の散歩をするときは、飼い主が責任をもってフンのあと始末をするようにしてください。



—入善町環境保健課—



エキスポとやま博 第1回ジャパンエキスポ富山'92

7月10日～9月27日

会場/太閤山ランド

7月28日は太閤山で会いましょう!!

7月28日(火)は、『ふるさと万華鏡』入善町の日です。当日は約500名のかたがイベントに参加します。会場を入善町一色にするために、家族そろってエキスポへ。

エキスポ劇場

入善町の伝統的郷土芸能や祭り、独創的なイベントやゲームを展開して、おらがまちの自慢・魅力のすべてをお見せします。

入善ふるさと特産市

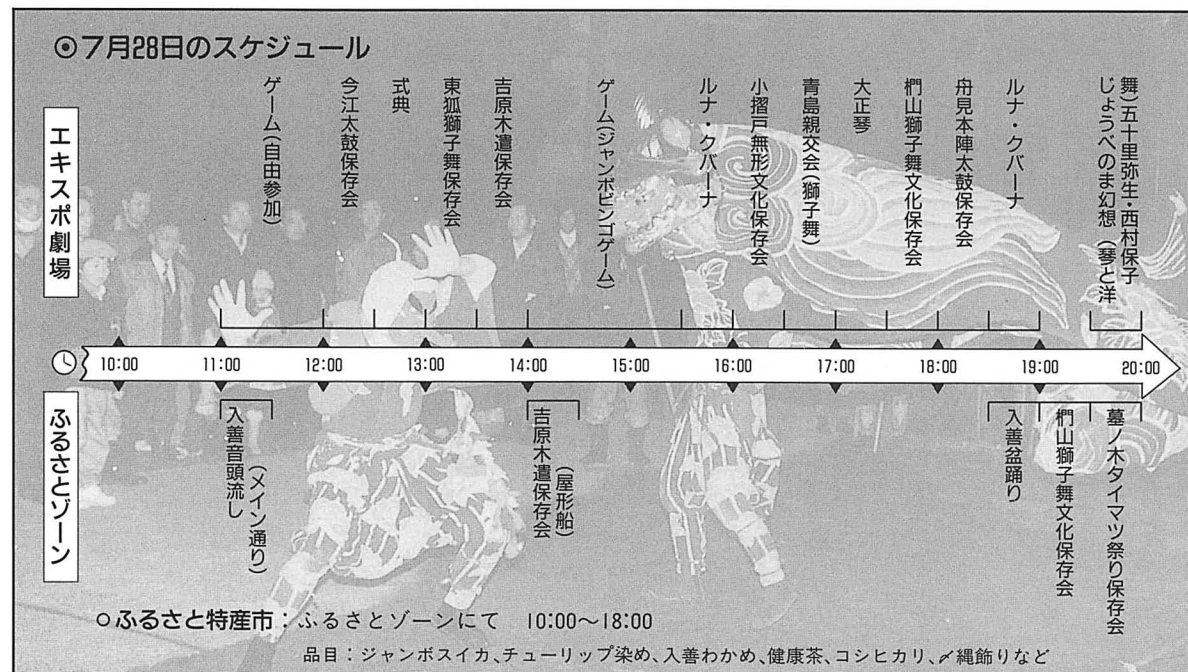
入善ジャンボスイカをはじめとした、町の特産品を紹介。試飲食を通して、県内外のかたにその味を楽しんでいただきます。

●お知らせ…身障者のかたへサービス

身体障害者手帳などをお持ちのかたと、介護人1名(常時介護が必要なかた)は、入場料が割引(普通入場料の半額)されます。

身体が不自由なかたに、安全・快適に楽しんでいただけるよう、サービスに努めます。

◎7月28日のスケジュール

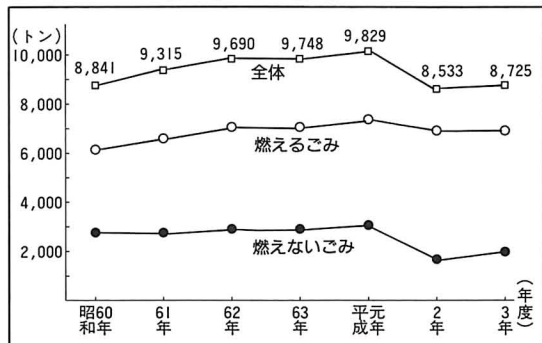


減らぬなら減らしてみせよう ゴミ

平成3年度ごみ事情

決算報告

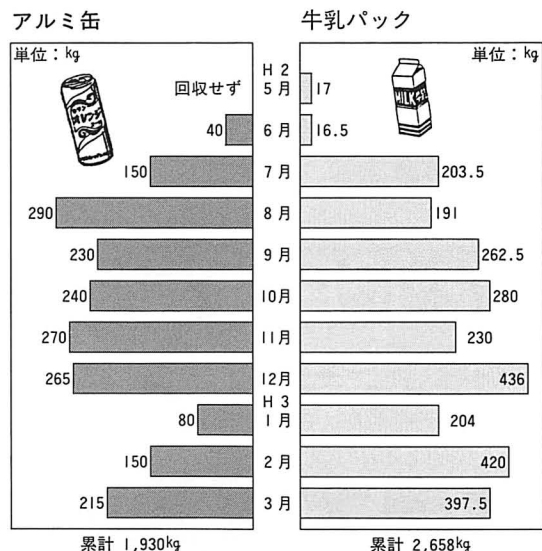
■町のごみ処理状況の推移



もつと もつと 広げようリサイクル

ここ数年のごみ処理状況をグラフにしたのが上の図です。平成3年度の入善町のごみ処理量は、平成元年のピーク時に比べ少ないものの、残念ながら昨年より増えています。これは、昨年の台風やスチール缶などが業者に回収されなくなったことなどによって、燃えないごみの量が増加したためと考えられます。「ごみはかならず減る」ではなく、「ごみをかみ減らす」というみなさんの気持ちで、今より大きなリサイクルの輪を育てるために大切なのです。

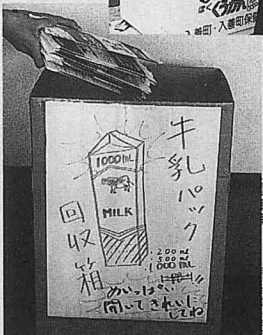
■町の月別資源回収量



ゴミ減量作戦



▲空き缶回収機
「ぼく ぐうかん鳥」設置



▲牛乳パック回収箱設置



町小中学校にコンボ▶
スト設置

町では、ごみ減量化対策として、燃えるごみ簡易焼却炉やコンポスト（生ごみ処理器）の設置に対して補助金を取り入れるほか、アルミ缶や牛乳パックのリサイクル運動を進めています。5月に設置した空き缶回収機「ぼく ぐうかん鳥」はとても好評で、6月15日現在35,513コが回収されました。みなさん一人ひとりのご協力で、ますます広げたいリサイクル運動です。

おなかをこわした「ぐうかん鳥」

大きいサイズの空き缶を二つに切ったものや、形がつぶれたものなどを投入しないようにしてください。すぐに腹痛をおこしてしまいます。

私たちの広場

「ひこぼしとおりひめ」

イラスト

たか とう もえ ぎ
鷹 冬 萌 葱
さん
(入膳・19歳)



ご意見などを

お寄せください

この広場は――

●ご意見 ●イラストやマンガ ●グループの紹介 ●私の趣味……などに利用したいと考えています。

紙上匿名は自由ですが、原稿には必ず住所・氏名を明記してください。

広報担当係 ☎72-1100
内線 203

「この年まで、海と仲良く付き合っていることができて幸せですよ。運が良かったのか、大きな事故や病気もなくて」と、やさしい笑顔で話す井田さん。

井田さんは、今年の夏に89歳の誕生日を迎えられます。ご高齢にもかかわらず、今だ現役の漁師さん。早朝4時前から、長男の権一さん（55歳）とともに船に乗り、沖合に仕掛けた刺し網を引き揚げます。

14歳の秋から船に乗り、幾多の荒波を越えてきた井田さん。戦前は、北方領土の歯舞に渡りコンブ漁に従事。終戦と同時に入善町に引き揚げ、約20年間サ



井田権次郎さん
(芦崎2区・88歳)

荒波を乗り越えて



▲魚を手に満足そうな井田さん。

ケマス船団の一員として、大海に男の夢をかけてきました。昭和39年、みずから小型漁船を購入し、以来家族いっしょに漁業を営んでいます。

「昔はヒラメが何百と獲れたものです。今は魚がいなくなっしまいました」と、寂しい表情の井田さん。「海がまるで焼け野原ですな。ホンダワラなどの海藻がまったくなくなり、魚の住める場所がなくなってしまうんでしょう。人間と同じで帰る家がなくれば、どこか別の所へ行くしかないですから」。

おそらく、このあたりでは最もベテランの海の男。井田さんは、今だに病気知らずで薬を飲むこともないそうです。「酒やタバコはやりません。早寝早起きをして、海で働くのが体に一番です」と、日に焼けた健康な笑顔が朝日に輝きます。

'92・12月OPEN 仮称 入善ショッピングセンター

新たな、コミュニケーション
あなたの手からひろげませんか！

テナント33店舗

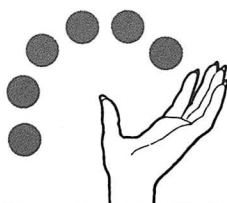
社員大募集！

お問合せ・ご応募は――

●事務局

74-2351まで

入善町柵山1353番地



グループ登場

目指せ、ナンバーワン!!

入善西中学校 バスケットボール部

「試合が近づくにつれ、みんな練習に気合いが入ってきまし
た」と、厳しい表情で練習を見
守る監督の五十里先生。

入善西中学校バスケットボー
ル部は、昨年富山県ナンバ
ーになった強豪チーム。現在の
チームになってからもその勢
いは衰えず、昨年の県新人戦で優
勝し、今年4月には北信越と近
畿地区の上位チームが集まっ



▲「がんばります」とガッツポーズの部員たち。

た、丸岡杯バスケットボール大
会でみごと優勝しました。

「昨年ナンバーワンになれな
かった悔しさをバネに、みんな
がんばってきました。『すなお
さ』、『やる気』、そして『まじ
めさ』の三拍子そろった生徒た
ちだからこそ、ここまで強くな
れたのでしょ」と五十里監督
は話します。

現在部員は59名。5年前には
10名程度でした。一年ごとに実
力をつけ、部員も徐々に増えて
きました。7月に行われる県中
学校選手権大会に優勝すれば、
全国大会の出場権が手に入りま
す。59名の部員たちは、一つの
目標に向かって、実戦練習に熱
い汗を流しています。

キャプテンの若島慎太郎君(3
年)は、「チームワークは最高で
す。今、主力メンバーにけが人
がいますが、7月にはベストの
状態にします。目標は一つ、ナ
ンバーワン」と、熱い気持ちを
語ってくれました。



長谷川和江さん
(中坪・52歳)

心の色に 染めあげます

「チューリップの花びら染め
は、絹の光沢を生かした柔らか
な色合いと、絞りの柄がよく調
和した上品さが特徴です」と、

今年から、入善町の「ふるさと
産品」の新商品となったネクタ
イを手説明する長谷川さん。

長谷川さんは、花びら染めを
手がけている主婦グループ「ホ
ワイト・エレガ」(会員6人)の
リーダー的存在です。

「美しく咲いたチューリップ



▲「微妙な色の変化が魅力」
と話す長谷川さん。

の花は、球根を育てるために、
満開になった一番きれいな時に
摘み取ります。摘み取った花び
らを捨ててしまうのはあまりに
も忍びなくて」というメンバ
ーの思いが、花びら染めを始め
きっかけとなりました。

長谷川さんが中心となり、グ
ループを結成したのが3年前。
砺波地区の先進グループに参加
して講習を受け、その後独自に
染色や絞りのデザインの研究を
続けています。

「花びら染めはすべて手作業
で、手間がかかります。しかし
絞りをつくる一針に、そして染
めあがったハンカチに触れるこ
とで、女らしい気分がひたれま
す」と、やさしくほほえみます。
今後、スカーフや帯あげなど、
新しいものにも挑戦。「心のゆ
りを染めあげたい」と、ほのか
な思いを語ってくれました。

お買物は地元入善町商店で!!

——まごころに笑顔をそえてお宅まで——



入善町商工会・中町共栄会・銀座商盛會・24軒町商栄会



中田昌恵さん
(入膳・20歳)

吉田工業㈱勤務

この春から社会人の仲間入り。会社では工業工作用機械の設計・製作部門の事務を担当しています。今はまだ、書類のコピーや整理の仕事が主ですが、早く自分にしかできないような仕事をしたいと思っています。休日にはよく、公園に出かけられますよ。自然の中で自分をリフレッシュするんです。今年はパラグライダーに挑戦したいと思っています。でも、その前に教えてくれる人を探さなくては。

すわやかさん

&

フレッシュくん



橋本真樹さん
(木根・19歳)

関西電力㈱勤務

就職して2年目。昨年の12月から黒部川第四発電所に勤務し、1カ月の内約20日間を山で暮らしています。発電所は、黒四ダムの下方にあり、ほとんど陽が差すことはありません。せめて職場の雰囲気明るくしようと努力しています。趣味は音楽。黒四バンド(仮称)を結成し、ベースを担当しています。8月にライブを開く予定。黒四で、ぼくらの音楽を聴いてくれるかわいい人、募集中です。

あなたと図書館

夏休み一日司書募集



待ちに待った夏休み。みなさんのご家庭でも、海水浴、キャンプ、旅行と、いろいろ計画を立てていらっしゃることでしょう。

図書館では、今年も夏休み一日司書を募集します。夏休みはふだんできないことにチャレンジする良いチャンスです。子どもたちの活字離れが進むなか、図書館の仕事を通して本や読書に関心を抱いてもらえれば幸いです。

たくさん子どもたちの参加をお待ちします。

期間 7月22日(水)～8月3日(月)
対象 小学4年生～6年生(50名)
仕事の内容

- ★ 本の貸し出し
- ★ 本の配架(本を並べる)
- ★ 本の分類……などなど

詳しくは、図書館へお問い合わせ下さい。

☎72-0180



7月の休館日は 毎週火曜日です。

編集室

▼7月1日は「うるう秒」が実施されます。これは世界標準時の1秒が、原子時の1秒とごくわずかの狂いがあるために、7月1日の午前9時直前の1分が61秒になるのだそうです。なんだか得をした気分になるのは私だけでしょうか。

▼時間の流れの中で私たちが生きているのか、私たちの時間が生かされているのか、みなさんはいかがですか。

間が通り過ぎていくのか、よく考えてみると不思議な気持ちになりますね。NHKの番組を見ていましたら、「橋のない川」で有名な作家、住井すゑさんが、90歳という自分の年齢について「私が年をとったんじゃないんだよ。自然がかってに年をおいていったんだ」とおっしゃっていました。私もいずれ、こんなことを言えるような人生を送りたいと思っています。みなさんはいかがですか。

第2・第4土曜日

役場は休みです



7月は
11日と
25日

今月の人口

人口 29,781 (-202)
男 14,282 (-78)
女 15,499 (-124)
世帯数 7,918 (+24)
()内は前年同月比

5月末日現在住民登録